

**平成 2 9 年 9 月入学  
東京工業大学  
大学院博士後期課程  
学生募集要項**

**Application for Admission to  
Doctoral Degree Program Commencing in September 2017  
Tokyo Institute of Technology**

理学院  
工学院  
物質理工学院  
情報理工学院  
生命理工学院  
環境・社会理工学院

School of Science  
School of Engineering  
School of Materials and Chemical Technology  
School of Computing  
School of Life Science and Technology  
School of Environment and Society

**【選 考】**

一 般 選 考  
社会人大学院プログラム選考

**【Selection】**

General Program  
Graduate Program for Working Adults



出願期間 平成 2 9 年 7 月 6 日（木）～ 7 月 1 0 日（月）  
Application Period is From Thursday, July 6 until Monday, July 10, 2017

## 1 学院・系及び募集人員

学 院 名	募 集 人 員	系 名	備 考
理 学 院	52人	数学系	
		物理学系	
		化学系	
		地球惑星科学系	
工 学 院	169人	機械系	
		システム制御系	
		電気電子系	
		情報通信系	
		経営工学系	
物 質 理 工 学 院	129人	材料系	
		応用化学系	
情 報 理 工 学 院	50人	数理・計算科学系	
		情報工学系	
生 命 理 工 学 院	52人	生命理工学系	
環境・社会理工学院	115人	建築学系	
		土木・環境工学系	
		融合理工学系	
		社会・人間科学系	
		イノベーション科学系	
合 計		567人	

〔注1〕 上記募集人員については、平成30年4月入学大学院博士後期課程入学試験と学内進学者を合わせた人数となっています。

〔注2〕 上記の全学院・系で「社会人大学院プログラム」による募集を併せて行います。詳細は、志望する指導教員に問い合わせてください。

## 2 出 願 資 格

出願資格者は、次の各号のいずれかに該当する者です。

なお、「社会人大学院プログラム」による社会人とは、入学時において、学院・系の定める年数以上、同一企業等に正規職員として勤務している者のことです。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成29年9月21日までに取得見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成29年9月21日までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成29年9月21日までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成29年9月21日までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成29年9月21日までに授与される見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
  - ① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
  - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、平成29年9月21日までに24歳に達するもの

※9月22日から9月30日までの間に上記（1）～（5）の出願資格を満たす方は、事前に入試課まで問い合わせてください。

※上記（7）の出願資格に該当すると思われる方は確認を行いますので、事前に入試課までご相談ください。

※出願資格（6）及び（7）による出願者は、出願資格審査を行いますので、下記の書類を一括して平成29年5月26日（金）17時までに入試課に提出してください。郵送による場合も5月26日（金）までに必着とします。出願資格審査の結果通知は、平成29年6月5日（月）頃本人宛に発送します。6月12日（月）までに届かない場合は、入試課へ確認してください。

(TEL. 03-5734-3990 平日 9:00～17:15[12:15～13:15 除く])

出願資格（6）及び（7）の場合の事前審査に必要な書類	備考
①入学者選抜試験出願資格審査申請書	別添のもの
②業績調書	別添のもの
③出願資格審査に係る推薦書（大学又は研究所等の直接の所属長が作成したもの）	別添のもの
④最終出身学校の卒業証明書 ※必ず原本を提出してください（コピーは不可）。	
⑤これまでに行った研究の概要（2,000字程度）	様式随意
⑥学術論文等の写し（発表した学術論文がある者）	
⑦入学志願票の写し	

1. 出願者は、願書提出の前に、あらかじめ志望指導教員に相談してください。
2. 「社会人大学院プログラム」の詳細（学院・系の定める年数等）については、志望指導教員に問い合わせてください。

### 3 願 書 受 付

#### (1) 受付期間

平成29年7月6日（木）から7月10日（月）必着

#### (2) 出願方法

出願窓口は、入試課（大岡山キャンパス西8号館E棟212号室）となります。すずかけ台キャンパスでは受け付けませんので注意してください。

窓口受付時間は、平成29年7月6日（木）～7月10日（月）の10時～12時、13時15分～15時までとします。この時間外は一切受け付けません。また、7月8日（土）、9日（日）の窓口受付はありません。郵送の場合は必ず速達書留郵便とし、7月10日（月）必着とします。

願書記入事項及び提出書類の不備なものは受理できませんので、郵送・提出前には書類が揃っていること、記入漏れのないことを必ず確認してください。（受付期間を十分考慮して、できるだけ7月6日（木）に到着・提出するように心がけてください。）

また、願書受理後の提出書類の内容変更はできませんので注意してください。

郵送・提出先

〒152-8550

東京都目黒区大岡山2-12-1-W8-103

東京工業大学学務部入試課

### 4 出 願 書 類 等

#### (1) 出願者全員が提出する書類等

出願書類等	備考
①入学志願票	別添のもの
②入学検定料 30,000円を別添の払込取扱票にて全国の金融機関・ゆうちょ銀行または郵便局（三井住友銀行を利用した場合手数料無料）で払い込み、「振替払込受付証明書（お客さま用）」を志願票の所定の貼り付け欄に貼付してください。 ※ 国費外国人留学生は不要です。在籍する大学から発行された国費外国人留学生の証明書を提出してください。 ※ 入学を希望する者又は主たる家計支持者が居住する地域の自然災害により災し、災害救助法（昭和22年法律第118号）の適用を入学願書の提出時に受けており、検定料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学検定料を免除することがあります。下記のような場合に免除となりますが、詳しくは出願期間前に入試課までお問い合わせください。 (ア)主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流出した場合 (イ)主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合	
③写真票・受験票	別添のもの
④成績証明書（学部） ⑤成績証明書（大学院） ⑥修了証明書又は修了見込み証明書（大学院） ※ ④～⑥の証明書は、必ず原本を提出してください（コピーは不可） ※ 大学に編入学した者は、編入学前の大学等の成績証明書もあわせて提出すること	出身学校が作成したもの
⑦修士学位論文の概要（2,000字程度）	様式随意
⑧修士学位論文 出願書類とともに提出してください。	様式随意
⑨受験票送付用封筒（住所・氏名等を記入し、 <b>372円分</b> の切手を貼付してください。） なお、受験票は8月3日（木）頃速達郵便で発送します。8月9日（水）までに届かない場合は、入試課へ確認してください。（TEL.03-5734-3990 平日9:00～17:15[12:15～13:15除く]）	別添のもの 住所は日本国内に限る

（注）出願資格（6）及び（7）で出願する者（2頁参照）は⑤～⑧は提出する必要はありません。

(2) 該当する出願者のみ提出する必要がある書類

出願書類	該当する志願者	備考
<p>○外部英語テストのスコアシート（原本）</p> <p>※外部英語テストとは、</p> <p>① TOEFL-iBT ② TOEFL-PBT ③ TOEIC ④ IELTS ACADEMIC MODULE</p> <p>以上の4つを意味します。</p> <p>提出するスコアシートの種類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・TOEFL: 受験者本人に郵送される Examinee Score Report</li> </ul> <p>※TOEFL の Home Page よりダウンロード（印刷）したスコアシートは受理しません。</p> <p>※ETS から直接本学への送付は受け付けません</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・TOEIC: Official Score Certificate</li> <li>・IELTS: Test Report Form</li> </ul> <p>※British Council から直接本学への送付は受け付けません</p> <p>なお、スコアシートは、当該試験願書提出期限から遡って2年以内(2015年7/11以降)に受験したものに限り有効とします。</p> <p>ただし、<u>TOEFL-ITP, TOEIC-IP 等の団体特別受験制度によるスコアシート及びTOEIC S&amp;W は利用できません。</u></p> <p>※7頁別表1（英語試験内容等），8頁別表2（外部英語テストを利用する学院・系と利用方法）に留意事項の記載がありますので、必ず確認してください。</p> <p>英語を母国語とする国の国籍を有する者、英語による授業・教育指導等により高等教育機関にて学位を取得した者は、英語試験が免除される場合があります。詳細は5頁の「5 選抜試験（2）英語試験について」を参照してください。</p>	<p>物理学系、 化学系、 地球惑星科学系、 機械系、 システム制御系、 電気電子系、 情報通信系、 経営工学系、 材料系、 応用化学系、 情報工学系、 生命理工学系、 建築学系、 土木・環境工学系、 融合理工学系、 社会・人間科学系、 イノベーション科学系</p> <p>※上記以外の学院・系の志願者についても、学院・系の定める点数以上のスコアシートを提出した者について、筆答試験のうち英語試験が免除される場合があります。（8頁別表2（外部英語テストを利用する学院・系と利用方法）を参照。）</p>	
<p>○住民票（又は在留資格、滞在期間の確認ができるもの、在留カードの写し表面と裏面等）</p> <p>※ただし、住民票をコピーしたものは不可とします。</p>	外国人志願者	
<p>○研究経験証明書 （所属機関等の代表者又は所属長発行のもの）</p>	社会人大学院プログラム志願者	別添のもの
<p>○派遣承諾書 （所属機関等の代表者又は人事担当責任者等発行のもの）</p>	社会人大学院プログラム志願者	別添のもの
<p>○業績調書（出願資格（6）又は（7）で出願する者は提出する必要はありません）</p>	社会人大学院プログラム志願者	別添のもの
<p>○本学が発行した認定通知書（出願資格審査の結果通知）</p>	出願資格（6）又は（7）に該当する者（2頁参照）	

※ 障害等がある者で、その障害の種類、程度に応じて受験上及び修学上の配慮を必要とすることがありますので、出願期間より前に入試課に申し出てください。

## 5 選 抜 試 験

英語試験，学位論文（又はこれに代わる研究業績）の試問，学力検査及び口頭試問によって合格者を決定します。

### （１）試験期日及び時間

日時	試験科目等
平成29年 8月17日（木）～8月23日（水） 9：00～17：00 のうち， 学院・系の指定する日時	英語試験 別表1と2（7，8頁）を必ず参照してください。  志望する学院・系の定める外部英語テストのスコアシートを提出した者については，筆答試験のうち，英語試験が免除される場合があります。 また，志望する学院・系によっては，筆答試験のうち英語試験を行わない学院・系もあります。その場合は，必ず外部英語テストのスコアシートの提出が必要です。
	学位論文（又はこれに代わる研究業績）の試問，学力検査及び口頭試問

〔注〕 試験場所及び日時については，受験票発送の際に通知します。

### （２）英語試験について

- 英語試験については，7頁別表1（英語試験内容等），8頁別表2（外部英語テストを利用する学院・系と利用方法）に留意事項の記載がありますので，必ず確認してください。
- 英語試験については，口頭試問によって，これに代える場合があります。8頁別表2（注2）を参照してください。
- 下記項目のいずれかに該当する者のうち，学院・系において認めた者については，英語試験が免除される場合があります。
  - 1）英語を母国語とする国の国籍を有する者
  - 2）英語による授業・教育指導等により高等教育機関にて学位を取得した者  
（ここでいう学位とは，日本の学士号，修士号，博士号に相当するものとする）免除を希望する場合は，出願の前に志望指導教員に申し出てください。免除の可否については，学院・系で検討のうえ，志望指導教員より連絡します。

## 6 合 格 者 発 表

平成29年9月4日（月） 15時頃より，本学ホームページ（新着入試情報）において合格者発表（PDF形式）を行います。また，合格者には合格発表の翌日までに合格通知書及び入学手続書類を発送します。

なお，電話等による合否の照会は一切応じません。

## 7 入 学 手 続

平成29年9月15日（金）及び19日（火）に，本学で行います。

（手続日は予定ですので，送付された手続書類で必ず確認してください。）

詳細は，合格者への書類交付時にお知らせします。

また，入学料は282,000円（予定），授業料半年分は267,900円（予定）です。

（入学時及び在学中に授業料の改定を行った場合は，新授業料を適用します。）

なお，所定の期日に手続を行わなかった場合は，入学を許可できませんので十分注意してください。

（都合により本人が来学できない場合は，代理人でも差し支えありません。）

## 8 注 意 事 項

- (1) 出願した書類は一切返却しません。  
ただし、修士学位論文の返却を希望する場合は、出願書類に返却を希望する旨を記載した文書を同封してください。（様式随意）
- (2) 願書提出後の出願書類の内容変更はいかなる場合も認めません。
- (3) 出願書類等について、虚偽の申請、不正等の事実が判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- (4) 出願書類の情報については、入試及び入試関連業務のみに使用します。
- (5) 一度納入した入学検定料は、願書受理後はいかなる理由があっても返還しません。  
※特に、出願資格審査を受ける場合には、出願資格審査の結果が分かるまで、払い込まないでください。
- (6) 現在本学修士課程に在学中で博士後期課程に進学予定の者（学内進学者）はこの募集要項による出願はできません。
- (7) 英語試験、学位論文（又はこれに代わる研究業績）の試問、学力検査及び口頭試問の際には、必ず受験票を携帯してください。
- (8) 入学者選抜等に関する最新情報はホームページで公表しますので、志願者はご注意ください。

別表 1

## 英語試験内容等

系名	英語試験内容等
数学系	口頭試問の際に専門分野の英語能力を確認する
物理学系	英語は外部テストを利用する
化学系	英語は外部テストを利用する
地球惑星科学系	英語は外部テストを利用する
機械系	英語は外部テストを利用する
システム制御系	英語は外部テストを利用する
電気電子系	英語は外部テストを利用する
情報通信系	英語は外部テストを利用する
経営工学系	英語は外部テストを利用する
材料系	英語は外部テストを利用する
応用化学系	英語は外部テストを利用する
数理・計算科学系	専門分野の論文等読解，作文（辞書持込可） 又は，外部英語テストのスコアにより英語試験を免除
情報工学系	英語は外部テストを利用する
生命理工学系	英語は外部テストを利用する
建築学系	英語は外部テストを利用する
土木・環境工学系	英語は外部テストを利用する
融合理工学系	英語は外部テストを利用する
社会・人間科学系	英語は外部テストを利用する
イノベーション科学系	英語は外部テストを利用する

（注）上表において，辞書の持込みについて記載のない英語試験については，辞書の持込みは認めません。  
辞書持込可であっても電子辞書を除きます。



別表 2

## 外部英語テストを利用する学院・系と利用方法

物理学系	TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, IELTS のいずれかのスコア提出により評価する。
化学系	TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, IELTS のいずれかのスコア提出により評価する。
地球惑星科学系	TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, IELTS のいずれかのスコア提出により評価する。
機械系	TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, IELTS のいずれかのスコア提出により評価する。
システム制御系	TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, IELTS のいずれかのスコア提出により評価する。
電気電子系	TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, IELTS のいずれかのスコア提出により評価する。
情報通信系	TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, IELTS のいずれかのスコア提出により評価する。
経営工学系	TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, IELTS のいずれかのスコア提出により評価する。
材料系	TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, IELTS のいずれかのスコア提出により評価する。
応用化学系	TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, IELTS のいずれかのスコア提出により評価する。
数理・計算科学系	TOEFL-iBT80点, TOEFL-PBT550点, TOEIC730点, IELTS6.5点以上で試験を免除とする。
情報工学系	TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, IELTS のいずれかのスコア提出により評価する。
生命理工学系	TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, IELTS のいずれかのスコア提出により評価する。
建築学系	TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, IELTS のいずれかのスコア提出により評価する。
土木・環境工学系	TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, IELTS のいずれかのスコア提出により評価する。
融合理工学系	TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, IELTS のいずれかのスコア提出により評価する。
社会・人間科学系	TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, IELTS のいずれかのスコア提出により評価する。
イノベーション科学系	TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, IELTS のいずれかのスコア提出により評価する。

(注1) 別表2によりスコア提出する者については、条件を十分確認して、間違いのないようスコアシート（原本）を他の出願書類とともに提出してください。

また、出願時にスコアシートが提出できない場合には、試験当日までにスコアシートを志望する指導教員に提出してください。

(注2) 外部英語テストを利用する学院・系の志願者が特別な理由により、本学指定の外部英語テストのスコアシートを提出できない場合には、事前に志望指導教員に相談してください。理由が正当と認められた場合には、英語試験を口頭試問又は筆答試験により行うことがあります。その場合、志願者は当該学院・系より英語試験を口頭試問又は筆答試験により行う旨の書面を受け取り、出願書類とともに提出してください。

## 学院・系及びコース等の構成

学院	系	受入可能 予定人数	コース
理 学 院	数学系	8	数学コース
	物理学系	21	物理学コース
	化学系	21	化学コース エネルギーコース
	地球惑星科学系	7	地球惑星科学コース
工 学 院	機械系	61	機械コース 原子核工学コース エンジニアリングデザインコース ライフエンジニアリングコース エネルギーコース
	システム制御系	17	システム制御コース エンジニアリングデザインコース
	電気電子系	61	電気電子コース 原子核工学コース ライフエンジニアリングコース エネルギーコース
	情報通信系	25	情報通信コース ライフエンジニアリングコース
	経営工学系	21	経営工学コース エンジニアリングデザインコース
物 質 理 工 学 院	材料系	74	材料コース 原子核工学コース ライフエンジニアリングコース エネルギーコース
	応用化学系	67	応用化学コース 原子核工学コース ライフエンジニアリングコース エネルギーコース
情 報 理 工 学 院	数理・計算科学系	18	数理・計算科学コース 知能情報コース
	情報工学系	36	情報工学コース 知能情報コース
生 命 理 工 学 院	生命理工学系	57	生命理工学コース ライフエンジニアリングコース
環 境 ・ 社 会 理 工 学 院	建築学系	41	建築学コース 都市・環境学コース エンジニアリングデザインコース
	土木・環境工学系	17	土木工学コース 都市・環境学コース エンジニアリングデザインコース
	融合理工学系	40	地球環境共創コース 原子核工学コース エンジニアリングデザインコース エネルギーコース
	社会・人間科学系	18	社会・人間科学コース
	イノベーション科学系	10	イノベーション科学コース
	技術経営専門職学位課程		



## 1. School, Department, and Number of Students Admitted

School	Number of Students Admitted	Department	Remarks
School of Science	52	Mathematics	
		Physics	
		Chemistry	
		Earth and Planetary Sciences	
School of Engineering	169	Mechanical Engineering	
		Systems and Control Engineering	
		Electrical and Electronic Engineering	
		Information and Communications Engineering	
		Industrial Engineering and Economics	
School of Materials and Chemical Technology	129	Materials Science and Engineering	
		Chemical Science and Engineering	
School of Computing	50	Mathematical and Computing Science	
		Computer Science	
School of Life Science and Technology	52	Life Science and Technology	
School of Environment and Society	115	Architecture and Building Engineering	
		Civil and Environmental Engineering	
		Transdisciplinary Science and Engineering	
		Social and Human Sciences	
		Innovation Science	
Total		567	

Note 1. The number of students admitted indicated above includes both students who are sitting for the 2nd semester Doctoral Degree Program Entrance Exam for enrollment from April 2018 and internal applicants.

Note 2. All the departments noted above will also recruit applicants for the Graduate Program for Working Adults. For details, please ask your intended academic supervisor.

## 2. Eligibility

Applicants who satisfy one of the following conditions are eligible to apply. "Working adults" under the Graduate Program for Working Adults are those persons who at the time of admission have been working for the same employer as a regular employee for at least the number of years specified by the department they are applying to.

- (1) Persons who have obtained a master's degree or professional master's degree or are expected to do so by September 21, 2017
- (2) Persons who have successfully obtained a degree equivalent to a master's degree or professional master's degree outside Japan or are expected to do so by September 21, 2017
- (3) Persons who have successfully obtained a degree equivalent to a master's degree or professional master's degree by taking a correspondence course provided by a foreign educational institution in Japan, or persons expected to do so by September 21, 2017
- (4) Persons who have successfully obtained a degree equivalent to a master's degree or professional master's degree at a foreign educational institution in Japan designated by the Minister as an educational institution offering graduate school curricula, or persons expected to do so by September 21, 2017
- (5) Persons who have successfully obtained a degree equivalent to a master's degree from the United Nations University<sup>1</sup> or are expected to do so by September 21, 2017
  1. According to Article 1 (2) of the Act on Special Measures Incidental to Enforcement of the "Agreement between the United Nations and Japan regarding the Headquarters of the United Nations University" (Act No. 72 of 1976) established under the United Nations General Assembly resolution of December 11, 1972
- (6) Persons deemed by the Minister as meeting the following requirements:
  - a. Persons who have graduated from a university and acquired at least 2 years of research experience at a university or research institution and are recognized by the relevant School at Tokyo Tech as having academic ability equivalent to or higher than master's degree or professional master's degree holders
  - b. Persons who have acquired at least 2 years of research experience at a university or research institution after completing 16 years of formal education outside Japan or completing 16 years of formal education by taking a correspondence course provided by a foreign educational institution in Japan, and are recognized by the relevant School at Tokyo Tech as having academic ability equivalent to or higher than master's degree or professional master's degree holders
- (7) Persons who are individually assessed and recognized by the relevant School at Tokyo Tech, following an application screening, as having academic ability equivalent to or higher than master's degree or professional master's degree holders and are at least 24 years old by September 21, 2017

- \* Persons expected to meet one of the above requirements during the period from September 22 to 30, 2017 are asked to contact the Admissions Division for details well in advance of the application period.
- \* If you think that you are eligible under the eligibility condition (7), please consult in advance with the Admissions Division.
- \* The Application for Individual Assessment of Admission Eligibility and supplemental documents are required for applicants who apply under the eligibility conditions (6) or (7). Applicants are requested to submit the Application for Individual Assessment of Admission Eligibility and supplemental documents to the Admissions Division by 17:00 on May 26, 2017. If sent by post, documents should reach the Admissions Division by May 26, 2017. Notification of Individual Assessment results will be posted around June 5, 2017. If you don't receive the results by June 12, 2017, please contact the Admissions Division (phone number 03-5734-3990, between 9:00 - 12:15 and 13:15 - 17:15 on weekdays).

Documents Required for Individual Assessment of Admission Eligibility under the eligibility conditions (6) or (7)	Remarks
(a) Application for Individual Assessment of Admission Eligibility for Entrance Examination	Attached form
(b) Achievement Sheet	Attached form
(c) Letter of referral for Individual Assessment of Admission Eligibility (written by head of the academic program, research institute, or other such organization within the university)	Attached form
(d) Graduation certificate from last school attended *Applicants must submit original certificates (photocopied or faxed copies are not acceptable).	
(e) Overview of research conducted to date (about 300 words)	No prescribed form
(f) Photocopy of thesis or other such material (for applicants who have presented a thesis)	
(g) Photocopy of Application Form	

Note 1. All applicants should consult with their intended academic supervisor before submitting their applications.

Note 2. For details regarding the Graduate Program for Working Adults (number of years required by department and so on), please ask your intended academic supervisor.

### 3. Submission of Application Documents

(1) Application Period: **Thursday, July 6, 2017 - Monday, July 10, 2017**

(2) Application Procedure

The contact point for applications is the Admissions Division (Room 212, West Building 8 E, Ookayama Campus). Please note that applications will not be accepted at the Suzukakedai Campus.

Over-the-counter acceptance of applications will take place from 10:00 to 12:00 and from 13:15 to 15:00 on Thursday, July 6, Friday, July 7 and Monday, July 10. Applications will not be accepted over the counter at any other time.

For submission by Post, Applications must be sent by registered express mail and arrive no later than Monday, July 10.

Tokyo Tech will not accept or consider any documents received after the stated deadline or any incomplete applications.

Please check every part of your application packet carefully to make certain it is complete and correct before mailing or presenting it. Submitted documents cannot be changed after completing the application.

<p>Mail or Deliver to:  Admissions Division, Student Services Department  Tokyo Institute of Technology  2-12-1-W8-103 Ookayama, Meguro-ku, Tokyo 152-8550  Japan</p>
---

### 4. Application Documents

(1) Documents to be Submitted by All Applicants

Application Documents	Remarks
(a) Application Form	Attached form
<p>(b) Application fee</p> <p>Please use the supplied payment slip to remit 30,000 yen at your post office or bank (No remittance fee will be charged if payments are made at Sumitomo Mitsui Bank). Please paste certificate of payment (in Japanese, "振替払込受付証明書[お客さま用] (furikae-haraikomi-shomeisho[okyakusama-yo])") onto the designated section of your application form.</p> <p>If you are a Japanese Government (MEXT) scholarship student, you are not required to pay this fee. In that case, please submit documents to verify your scholarship status.</p> <p>*In the event that natural disasters have occurred in regions where applicants or those responsible for their financial support reside, subject to the Disaster Relief Act (Law No. 118, 1947), and subject to a determination relating to financial circumstances, applicants may be eligible for exemption from the entrance examination fee.</p> <p>The following cases may be applicable:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>i) when a house in which those responsible for the applicants' financial support reside has completely collapsed, largely collapsed, half collapsed or washed away, or</li> <li>ii) when those responsible for the applicants' financial support are deceased or have disappeared.</li> </ul> <p>For further information contact the Admissions Division before applying.</p>	
(c) Photograph Card, Entrance Examination Card	Attached forms
<p>(d) Academic transcripts (for undergraduate schools)</p> <p>(e) Academic transcripts (for graduate schools)</p> <p>(f) Certificate of graduation or certificate of expected graduation (graduate school)</p> <p>*Applicants must submit original certificates. Photocopied or faxed copies are not acceptable.</p>	No prescribed form
(g) Summary of Master's thesis (about 300 words)	No prescribed form
<p>(h) Master's thesis</p> <p>Please submit the thesis with your application documents.</p>	No prescribed form
<p>(i) Self-addressed envelope for mailing the Entrance Examination Card</p> <p>Write your name and address in Japan on the envelope and affix 372 yen postage.</p> <p><b>The Entrance Examination Cards will be mailed by express mail around Thursday, August 3.</b> If you don't receive your card by Wednesday, August 9, please check with the Admissions Division: Tel. 03-5734-3990. Hours 09:00 to 17:15 (closed from 12:15 to 13:15).</p>	Attached form

Note: Applicants claiming eligibility under criteria (6) and (7) (see p.12) do not need to submit items (e) – (h).

(2) Documents for Submission Only by Particular Applicants

Application documents	Applicable applicants	Remarks
<p>Score sheets for English Proficiency Tests (original).  *English Proficiency Tests means one of the following four tests:</p> <p>(a) TOEFL-iBT  (b) TOEFL-PBT  (c) TOEIC  (d) IELTS Academic Module</p> <p><b>TOEFL</b>: Examinee Score Report that are mailed from ETS to applicants  *Score reports that are downloaded from TOEFL's home page will not be accepted.  *Official Score Report sent directly from ETS to Tokyo Tech will not be accepted.</p> <p><b>TOEIC</b>: Official Score Certificate</p> <p><b>IELTS</b>: Test Report Form  *A form sent directly from the British Council to Tokyo Tech will not be accepted.</p> <p>Tests must have been taken within two years before the application deadline*.</p> <p><b>Score sheets from the Institutional Testing Program of TOEFL and TOEIC (TOEFL-ITP, TOEIC-ITP, TOEIC-IP), TOEIC S&amp;W or other proficiency tests not specifically listed above will not be accepted.</b></p> <p>*Important points regarding the English proficiency examinations are noted in Appendix Table 1 (Description of English Proficiency Examination, etc.) and Appendix Table 2 (Departments Utilizing English Proficiency Tests and Their Methods of Use) (see p.17,18). Please be sure to check these.  Native English speakers or students who have been awarded an undergraduate and/or graduate degree from an institution where their education was conducted in English may not be required to take the examination of English proficiency. Please refer to page 15, "5. Entrance Examination", (2) English Proficiency Examinations, for details.</p>	<p>Physics,  Chemistry,  Earth and Planetary Sciences,  Mechanical Engineering,  Systems and Control Engineering,  Electrical and Electronic Engineering,  Information and Communications Engineering,  Industrial Engineering and Economics,  Materials Science and Engineering,  Chemical Science and Engineering,  Computer Science,  Life Science and Technology,  Architecture and Building Engineering,  Civil and Environmental Engineering,  Transdisciplinary Science and Engineering,  Social and Human Sciences,  Innovation Science</p> <p>*For departments other than those mentioned above, applicants who submit a higher score than determined by the department may be exempted from the English proficiency examination portion of those examinations required by the desired department. (see the page 18 for Appendix Table 2 (Departments Utilizing English Proficiency Tests and Their Methods of Use))</p>	<p>*after July 11, 2015.</p>
<p>Certificate of Residence (juminhyo) or documentation to confirm status of residence and authorized period of stay, such as photocopy of front and back of Resident Card (zairyu card).  *However, photocopies of Certificate of Residence are not accepted.</p>	<p>Non-Japanese citizens</p>	
<p>Certificate of Research Experience (Document issued by project leader or direct supervisor in applicant's home organization, institution, etc.)</p>	<p>Applicants to Graduate Program for Working Adults</p>	<p>Attached form</p>
<p>Letter of Consent for Dispatch Assignment (Document issued by project leader, personnel manager, or other such official in applicant's home organization, institution, etc.)</p>	<p>Applicants to Graduate Program for Working Adults</p>	<p>Attached form</p>
<p>Achievement Sheet (Applicants claiming eligibility under criteria (6) or (7) do not need to submit this.)</p>	<p>Applicants to Graduate Program for Working Adults</p>	<p>Attached form</p>
<p>Notice of Approval issued by Tokyo Tech (Notification of Individual Assessment of Admission Eligibility results)</p>	<p>Applicants claiming eligibility under the eligibility conditions (6) or (7) (see p.12)</p>	

\* Applicants with disabilities or other particular circumstances should inform the Admissions Division in advance of the application period, as consideration in the entrance examination or during study at university may be necessary, depending on the type and extent of disability.

## 5. Entrance Examination

Applicants are selected on the basis of English proficiency examinations, the quality of their master's thesis (or an equivalent research achievement), tests of academic achievement, and an oral examination.

### (1) Date and Time of Examinations

Dates and Time	Examination Subjects
<b>Tuesday, August 17, 2017 to Wednesday, August 23, 2017</b>  <b>Between 09:00 and 17:00</b>  <b>(as specified for the particular department)</b>	English Proficiency Examination. Please check Appendix Tables 1 and 2. (see p. 17,18)  ※Some departments set an English proficiency test as part of their examination. Applicants who submit their score sheets for an external English Proficiency Test may be exempted from this portion of the examination. Please NOTE that for departments that do not include an English proficiency test in their examination, the score sheet for an external test must be submitted.
	Oral examination on a degree thesis (or an equivalent research achievement), tests of academic achievement, and a general oral examination.

Note: Applicants will be notified of the date, time, and location of the examination when the Entrance Examination Card is sent .

### (2) English Proficiency Examinations

- Important points regarding the English proficiency examinations are noted in Appendix Table 1 (Description of English Proficiency Examination, etc.) and Appendix Table 2 (Departments Utilizing English Proficiency Tests and Their Methods of Use) (see p. 17, 18).
- The English proficiency examination may in some cases be replaced by an oral examination (see p.18 for Appendix Table 2, Departments Utilizing English Proficiency Tests and Their Methods of Use Note 2).
- It is possible that native English speakers or students who have been awarded an undergraduate and/or graduate degree\* from an institution where all instruction was in English may not be required to take the examination of English proficiency. Such applicants should consult with their intended academic supervisor prior to submission of the application form to verify that they are exempt from this application requirement. Whether or not an applicant is required to take an examination of English proficiency will be determined by the academic supervisor's department.

\*Undergraduate and graduate degrees should be equivalent to the Japanese educational definitions of undergraduate, master's or doctoral degrees.

## 6. Announcement of Successful Applicants

Announcement of Successful Applicants (in PDF format) will be posted on the Webpage ("Admission Updates") around 15:00 on **Monday, September 4, 2017**. Successful applicants will also be sent notification of acceptance, together with documents for the enrollment procedure, by registered mail.

Inquiries about the success of applications made over the telephone or by any other such means will not be answered.

## 7. Admissions Procedure

Admissions procedure will take place at Tokyo Tech either on Friday, September 15, or Tuesday, September 19, 2017.

Details will be provided when documents are issued to successful applicants. Please be sure to check the date of enrollment as indicated on the relevant documents.

The admission fee is scheduled to be 282,000 yen. A half-year's tuition fee is scheduled to be 267,900 yen. (Admission and tuition fees are subject to change.)

Please take care to ensure that you enroll on the specified day, as applicants who do not carry out the enrollment procedure on the designated date will not be allowed to enroll. (Applicants who are unable to come to the university on the appointed date are allowed to send a representative instead.)



## 8. Points for Particular Attention

- (1) In principle, none of the submitted documents will be returned. However, a master's thesis may be returned upon request. Applicants who wish to be returned their master's thesis should submit a note describing such intention along with the application documents. Requested theses will be returned after the announcement of successful applicants.
- (2) Submitted documents cannot be changed after completing the application.
- (3) Admission may be withdrawn at any time, even after enrollment, if the application documents are found to be invalid or contain false information.
- (4) The information provided in application documents is used only for entrance examinations and related purposes.
- (5) Once the entrance examination fee has been paid, it will not be returned for any reason after the application has been received.  
\* If you are to undergo adjudication of your eligibility, then please do not pay the fee until you have learned the results of the Individual Assessment of Admission Eligibility.
- (6) This application guide is NOT for use by applicants who are scheduled to complete Master's Program at Tokyo Tech.
- (7) Applicants must have their Entrance Examination Card in their possession for the English proficiency examinations, oral examination of degree thesis (or other such research achievement), academic achievement test, and oral examination.
- (8) Applicants should be aware that the latest information regarding application selection and related matters is made available on the university website.

Appendix Table 1

## Description of English Proficiency Examination, etc

Department	Description of English Proficiency Examinations
Department of Mathematics	English ability as confirmed in oral examination
Department of Physics	External English Proficiency Test
Department of Chemistry	External English Proficiency Test
Department of Earth and Planetary Sciences	External English Proficiency Test
Department of Mechanical Engineering	External English Proficiency Test
Department of Systems and Control Engineering	External English Proficiency Test
Department of Electrical and Electronic Engineering	External English Proficiency Test
Department of Information and Communications Engineering	External English Proficiency Test
Department of Industrial Engineering and Economics	External English Proficiency Test
Department of Materials Science and Engineering	External English Proficiency Test
Department of Chemical Science and Engineering	External English Proficiency Test
Department of Mathematical and Computing Science	Comprehend and write papers in English in a specialized field (Applicants may bring dictionaries to the English examination.) Or it may be waived depending on the score on an external English proficiency test.
Department of Computer Science	External English Proficiency Test
Department of Life Science and Technology	External English Proficiency Test
Department of Architecture and Building Engineering	External English Proficiency Test
Department of Civil and Environmental Engineering	External English Proficiency Test
Department of Transdisciplinary Science and Engineering	External English Proficiency Test
Department of Social and Human Sciences	External English Proficiency Test
Department of Innovation Science	External English Proficiency Test

Note: Applicants are not allowed to bring dictionaries to the English proficiency examinations unless entries in the above table specify that dictionaries are allowed. Even where dictionaries are allowed, *electronic* dictionaries are excluded.

## Departments Utilizing External English Proficiency Tests and their Methods of Use

Department of Physics	Submit score from any one of TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, or IELTS for evaluation.
Department of Chemistry	Submit score from any one of TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, or IELTS for evaluation.
Department of Earth and Planetary Sciences	Submit score from any one of TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, or IELTS for evaluation.
Department of Mechanical Engineering	Submit score from any one of TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, or IELTS for evaluation.
Department of Systems and Control Engineering	Submit score from any one of TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, or IELTS for evaluation.
Department of Electrical and Electronic Engineering	Submit score from any one of TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, or IELTS for evaluation.
Department of Information and Communications Engineering	Submit score from any one of TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, or IELTS for evaluation.
Department of Industrial Engineering and Economics	Submit score from any one of TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, or IELTS for evaluation.
Department of Materials Science and Engineering	Submit score from any one of TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, or IELTS for evaluation.
Department of Chemical Science and Engineering	Submit score from any one of TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, or IELTS for evaluation.
Department of Mathematical and Computing Science	Exempt from examination with TOEFL-iBT score 80, TOEFL-PBT score 550, TOEIC score 730, or IELTS score of 6.5 or above.
Department of Computer Science	Submit score from any one of TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, or IELTS for evaluation.
Department of Life Science and Technology	Submit score from any one of TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, or IELTS for evaluation.
Department of Architecture and Building Engineering	Submit score from any one of TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, or IELTS for evaluation.
Department of Civil and Environmental Engineering	Submit score from any one of TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, or IELTS for evaluation.
Department of Transdisciplinary Science and Engineering	Submit score from any one of TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, or IELTS for evaluation.
Department of Social and Human Sciences	Submit score from any one of TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, or IELTS for evaluation.
Department of Innovation Science	Submit score from any one of TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC, or IELTS for evaluation.

Note 1. If you are submitting a score sheet, please check the requirements given above in Appendix Table 2, and take care to include the proper score sheet (original) with your other application documents.

When it is not possible to submit your score sheet at the time of application, you should submit the score sheet to the supervisor you are applying to so that it arrives by the date of the examination.

Note 2. If you apply to a department in which English proficiency tests are used to evaluate English language proficiency and you cannot submit your score sheet for some particular reason, you should explain that reason to your intended academic supervisor in advance. If the reason is acknowledged and accepted by the department, the English examination may be replaced by an oral or written examination. In this case, you should submit a notice from the department about the substitution with your other application documents.

## OUTLINE OF SCHOOLS, DEPARTMENTS AND GRADUATE MAJORS

School	Department	Number of students admittable	Graduate Major
Science	Mathematics	8	• Mathematics
	Physics	21	• Physics
	Chemistry	21	• Chemistry • Energy Science and Engineering
	Earth and Planetary Sciences	7	• Earth and Planetary Sciences
Engineering	Mechanical Engineering	61	• Mechanical Engineering • Nuclear Engineering • Engineering Sciences and Design • Human Centered Science and Biomedical Engineering • Energy Science and Engineering
	Systems and Control Engineering	17	• Systems and Control Engineering • Engineering Sciences and Design
	Electrical and Electronic Engineering	61	• Electrical and Electronic Engineering • Nuclear Engineering • Human Centered Science and Biomedical Engineering • Energy Science and Engineering
	Information and Communications Engineering	25	• Information and Communications Engineering • Human Centered Science and Biomedical Engineering
	Industrial Engineering and Economics	21	• Industrial Engineering and Economics • Engineering Sciences and Design
Materials and Chemical Technology	Materials Science and Engineering	74	• Materials Science and Engineering • Nuclear Engineering • Human Centered Science and Biomedical Engineering • Energy Science and Engineering
	Chemical Science and Engineering	67	• Chemical Science and Engineering • Nuclear Engineering • Human Centered Science and Biomedical Engineering • Energy Science and Engineering
Computing	Mathematical and Computing Science	18	• Mathematical and Computing Science • Artificial Intelligence
	Computer Science	36	• Computer Science • Artificial Intelligence
Life Science and Technology	Life Science and Technology	57	• Life Science and Technology • Human Centered Science and Biomedical Engineering
Environment and Society	Architecture and Building Engineering	41	• Architecture and Building Engineering • Urban Design and Built Environment • Engineering Sciences and Design
	Civil and Environmental Engineering	17	• Civil Engineering • Urban Design and Built Environment • Engineering Sciences and Design
	Transdisciplinary Science and Engineering	40	• Global Engineering for Development, Environment and Society • Nuclear Engineering • Engineering Sciences and Design • Energy Science and Engineering
	Social and Human Sciences	18	• Social and Human Sciences
	Innovation Science	10	• Innovation Science
	Technology and Innovation Management		

## 入学希望者へのメッセージ

### 誰も見たことのない未来をつくりだせ

世界はいまだ謎に満ち、課題にあふれています。生命はいかにして誕生したのか。人工知能は医療を、経済を、社会を、どう変えるのか。病に伏した人をどう癒すのか。宗教間の対立は止むことはなく、エネルギー問題も重くのしかかっています。一朝一夕には答えの見いだせないこうした謎や課題をめぐって、いまこの瞬間も、世界中の科学者や技術者、その他各分野の専門家たちが、その叡智をかけて議論しあっています。真理の探究と幸せの追求をかけた人類のあくなき挑戦。その壮大な歩みに、あなたは仲間入りしようとしています。

1881年に創立されて以来、時代を切り拓くフロンランナーとして、理工系総合大学としての使命を担ってきた東京工業大学。目指すのは、科学技術の強い基盤を持ちながら、従来の“理系”の枠を超え出ること。なぜなら、どんなに高度で専門的な知識でも、ただそれを持っているだけでは、わくわくするような発見や発明に出会うことも、困難な問題を解決に導くことも、決してできないからです。だからこそ、本学の門を叩こうとするあなたには、以下のような心構えを持つてのぞんでほしい。“理系”の枠に安住しない人を、本学は求めています。

#### ①高い志を持ってほしい

これからの時代、ただ引かれたレールに乗っかっていくだけ、ただ自分の専門に没頭するだけでは通用しません。あなたは将来、何を為したいのか。社会に、どんな貢献をしたいのか。高い志を持ち、それを育てる人であってほしい。その志にかたちを与えるのが科学技術です。東工大は、志をかたちにしようとする人を支えます。失敗をおそれず挑戦し、すすんで学ぶ人を歓迎します。

#### ②多角的な視点を持ってほしい

常識や「空気」にとらわれた思考では、新しい発想は生まれません。自分の強みを持ちつつ、幅広い分野に興味を広げ、専門の異なる人や文化の異なる人とも協働できる柔軟な姿勢を持って、世界にはばたいてほしい。ものごとを多角的にとらえる視点からこそ、「そんな考え方もあったのか!」と人々を驚かせるアイディアは生まれます。人と人、知と知を結びつけようとする人を本学は求めます。

さあ、誰も見たことのない未来を、ともに作り出していきましょう。気概あるみずみずしい知性と出会えることを、期待しています。

## 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

### 【博士後期課程】

求める人材像	幅広い専門力、並びに、国際的に通用する教養、そして、多様な考えをまとめることができる力と科学技術の深奥を究めようとする探求力を身に付け、実践的な物事に取り組むことができる人材を求めます。
求める力	専門力：幅広い専門力
	教養力：物事を俯瞰的かつ国際的な視野で把握でき、国際的に通用する幅広い知識と語学力
	コミュニケーション力：論理的かつ状況に応じた説明ができ、多様な考えをまとめることができる力
	展開力：科学技術の深奥を究めようとすることができ、また、豊かで確かな発想力や創造力を用い、幅広い知識や技能を自在に活用して実践的な問題を解決できる力

## 各学院が求める人材像

## 【理学院】

理学院博士後期課程では、本課程の高度な専門的研究を遂行するに足る基礎学力と知的好奇心と創造性をもつ人材を求めます。具体的には次のような項目に該当する人材です。

- 理系専門分野の研究を推進するために必要な学力を備えている人
- 理系専門分野の研究を推進するために必要な、実践的な問題解決力、創造力を備えている人
- 国際的な活躍に必要となる語学力を有している人

## 《数学系》

数学系では、数学の専門的研究を遂行するに足る数学に関する基礎学力と知的好奇心と創造性をもつ人材を求めます。具体的には次のような項目に該当する人材です。

- 数学の研究を推進するために必要な学力を備えている人
- 数学の研究を推進するために必要な、実践的な問題解決力、創造力を備えている人
- 国際的な活躍に必要となる語学力を有している人

## 《物理学系》

物理学系では、自然現象への知的好奇心を有し、物理学の基礎学力と応用力を身に付け、創造性をもつ人材を求めます。具体的には次のような項目に該当する人材です。

- 物理学の研究を推進するために必要な学力を備えている人
- 物理学の研究を推進するために必要な、実践的な問題解決能力や創造力を備えている人
- 国際的な場で研究活動を推進できる語学力、議論する能力を有している人

## 《化学系》

化学系では、広く物質の関わるさまざまな現象に知的好奇心と探究心を有し、新たな研究を展開する強い意欲を持つ人材を求めます。具体的には次のような項目に該当する人材です。

- 広く物質の関わるさまざまな現象に好奇心と探求心を有している人
- 化学の基本的な概念や考え方を身に付け、応用できる力を有している人
- 論理的に思考し、集中してものごとに取り組むことができる人
- 化学に関わる新たな課題に主体的に取り組み、科学・技術および社会の発展に貢献する意欲を有している人
- 国際的な活躍に必要となる語学力を有している人

## 《地球惑星科学系》

地球惑星科学系では、次のような学生を求めます。

- 地球・惑星・宇宙の諸現象に科学的好奇心を有している人
- 数学・物理学・化学・地球科学などの基本的な学力を身につけている人
- 論理と定量的評価に拠る科学的思考に基づき、新たな研究を主体的に推進する能力がある人
- 国際的な場で活躍するために必要な基礎的な語学力を有している人

## 【工学院】

工学院博士後期課程では、高度で幅広い工学的知識を活かしつつ、卓越した学術・技術を創生して人類と社会の持続的発展に貢献できる、創造性豊かな国際的リーダーとなる素養を身に着けます。そのために、次のような人材を求めます。

- 志望する系の高度な専門学力とともに問題の多面的な理解に必要な幅広い工学の専門学力、およびそれらに基づく実践的な問題解決力を有する人
- 志望する系の専門分野の知識に新しい知見を加えて、柔軟な発想の下に自在に活用できる人
- 国際的に活躍できるコミュニケーション基礎力を有する人
- 工学分野の知のフロンティアを自ら率先して開拓する強い意欲を有する人
- 高い倫理観をもちつつ、国際社会の発展のためにリーダーシップを発揮しようとする志を有する人

## 《機械系》

機械系では、次のような人材を求めます。

- 機械工学の高度な専門学力とともに問題の多面的な理解に必要な幅広い工学の専門学力、およびそれらに基づく実践的な問題解決力を有する人
- 機械工学の専門分野の知識に新しい知見を加えて、柔軟な発想の下に自在に活用できる人
- 国際的に活躍できるコミュニケーション基礎力を有する人
- 機械工学の知のフロンティアを自ら率先して開拓する強い意欲を有する人
- 高い倫理観をもちつつ、国際社会の発展のためにリーダーシップを発揮しようとする志を有する人

## 《システム制御系》

システム制御系では、次のような人材を求めます。

- システム制御工学の高度な専門学力とともに問題の多面的な理解に必要な幅広い工学の専門学力、およびそれらに基づく実践的な問題解決力を有する人
- システム制御工学の専門分野の知識に新しい知見を加えて、柔軟な発想の下に自在に活用できる人
- 国際的に活躍できるコミュニケーション基礎力を有する人
- システム制御工学の知のフロンティアを自ら率先して開拓する強い意欲を有する人
- 高い倫理観をもちつつ、国際社会の発展のためにリーダーシップを発揮しようとする志を有する人

## 《電気電子系》

電気電子では、次のような人材を求めます。

- 電気電子工学の高度な専門学力とともに問題の多面的な理解に必要な幅広い工学の専門学力、およびそれらに基づく実践的な問題解決力を有する人
- 電気電子工学の専門分野の知識に新しい知見を加えて、柔軟な発想の下に自在に活用できる人
- 国際的に活躍できるコミュニケーション基礎力を有する人
- 電気電子工学の知のフロンティアを自ら率先して開拓する強い意欲を有する人
- 高い倫理観をもちつつ、国際社会の発展のためにリーダーシップを発揮しようとする志を有する人

## 《情報通信系》

情報通信系では、次のような人材を求めます。

- 情報通信工学の高度な専門学力とともに問題の多面的な理解に必要な幅広い工学の専門学力、およびそれらに基づく実践的な問題解決力を有する人
- 情報通信工学の専門分野の知識に新しい知見を加えて、柔軟な発想の下に自在に活用できる人
- 国際的に活躍できるコミュニケーション基礎力を有する人
- 情報通信工学の知のフロンティアを自ら率先して開拓する強い意欲を有する人
- 高い倫理観をもちつつ、国際社会の発展のためにリーダーシップを発揮しようとする志を有する人

## 《経営工学系》

経営工学系では、次のような人材を求めます。

- 経営工学の高度な専門学力とともに問題の多面的な理解に必要な幅広い工学の専門学力、およびそれらに基づく実践的な問題解決力を有する人
- 経営工学の専門分野の知識に新しい知見を加えて、柔軟な発想の下に自在に活用できる人
- 国際的に活躍できるコミュニケーション基礎力を有する人
- 経営工学の知のフロンティアを自ら率先して開拓する強い意欲を有する人
- 高い倫理観をもちつつ、国際社会の発展のためにリーダーシップを発揮しようとする志を有する人

## 【物質理工学院】

物質理工学院博士後期課程では、材料学および応用化学に関する最高度の専門学力と総合的な意思決定能力をもち、最先端の技術開発と学術研究における課題の実践的な解決ができ、さらには幅広い視野と高い倫理観のもとで今後の課題の提示とそれらの本質的な解決ができる人材を養成します。そこで、次のような学生を求めます。

- 材料学および応用化学に関する最高度の専門知識を積極的に学ぶ意欲がある人
- 国際的な視野で研究を行い、発表と議論をすることができる語学力を有する人
- 科学技術の進化に対する俯瞰力と倫理観を身につけて国際的にリーダーシップを発揮する意欲がある人

### 《材料系》

材料系では、特に次のような学生を求めます。

- 材料科学および材料工学に関連する高度な専門知識と課題解決能力によって、広く社会に貢献する意欲がある人
- 材料科学および材料工学についての学識を深め、未知の領域を開拓するとともにそれらを体系化する強い意志と実行力を有する人

### 《応用科学系》

応用化学系では、特に次のような学生を求めます。

- 応用化学における科学と工学に関連する高度な専門知識と課題解決能力によって、広く社会に貢献する意欲がある人
- 応用化学における科学と工学についての学識を深め、未知の研究領域を開拓し、それらを体系化することで、新しい潮流を創成する強い意志と実行力を有する人

## 【情報理工学院】

情報理工学院博士後期課程では、情報理工学に関する深い知識と広い視野を備え、情報化社会の進展に貢献するための新たな理論や技術を開拓できる人材の育成を目指します。そのために、次のような資質と能力を持つ人材を求めます。

- 情報理工学の問題の多面的な理解に必要な幅広い専門学力、およびそれに基づく実践的な問題解決力を有する人
- 情報理工学分野において国際的に通用するコミュニケーション力を有する人
- 社会的観点から自らの専門分野とその応用に関する状況を客観的に評価できる人
- 高い志で情報理工学のフロンティアを自ら開拓する強い意欲を有する人

### 《数理・計算科学系》

数理・計算科学系では、次のような人材を求めます。

- 情報理工学の研究対象に強い探求心を持ち、自律的に問題解決に取り組める人
- 様々な現象に潜む数理的構造をモデリングして理解しようとする人
- 情報理工学の理論的・数学的な問題解決に必要となる専門学力を十分に有する人

### 《情報工学系》

情報工学系では、次のような能力と適性を持つ人材を求めます。

- コンピュータシステムの新しい研究課題に対して、幅広い視野と論理的思考能力により解決することに挑戦できる人
- 様々な対象問題に対して、常識にとらわれず、新しいモデリングを考案して実現しようとする人

## 【生命理工学院】

### 《生命理工学系》

生命理工学院博士後期課程では、生命理工学分野を核とする幅広い卓越した専門知識を修得させ、世界最高レベルの研究・技術開発を推進するために必要な課題設定力及び課題解決力、新たな科学・技術と知のパラダイムを開拓する創造力、さらには国際社会の中でリーダーシップを発揮できる国際教養力及びコミュニケーション力を養います。そこで、本学院及び本系では次のような能力と適性をもつ人材を求めます。

- 生命理工学研究を推進するために必要な幅広い理工系の基礎的専門学力と生命理工学分野の高度な専門学力を有している人
- 生命理工学研究を進めるために必要な高度な課題設定力及び課題解決力を有している人
- 国際的に通用する教養力及びコミュニケーション力を有している人
- 生命に対する畏敬の念と高い倫理観を有している人



## 【環境・社会理工学院】

環境・社会理工学院博士後期課程では、人類と社会の持続的発展に貢献するために理工学的叡智に加えて人文社会科学的叡智を広く環境や社会に応用・展開して卓越した学術・技術を創生するとともに、高い知性と豊かな教養、国際的な広い視野と深い思考能力を備え、社会と技術の変化に柔軟に適応でき、環境、産業、学術、政策等の分野において国際的に通用する科学・技術の専門家リーダーとして、豊かな国際社会の実現に向けて科学・技術のフロンティアを開拓・牽引できる人材を養成する。そこで、本学院では特に次の能力と適性を持つ人材を求めます。

- 理工学の知識の習得や人文社会科学の学習を通じて獲得した幅広い専門学力、およびそれに基づく実践的な問題解決力を有している人
- 専門分野の知識に新しい知見を加えて、自在に応用・活用できる人
- 国際的に通用する語学力・コミュニケーション力を有している人
- 知のフロンティアを自ら開拓する強い研究意欲を有し、周辺研究者にも良い影響を与えるような高い志を持つ人

## 《建築学系》

建築学系では、次のような能力と適性をもつ人材を求めます。

- 建築学において全般的な基礎学力と専門領域の学力を有する人
- 多面的な捉え方、論理的な思考、創造、表現ができる人
- 未知の領域に興味を持ち、挑戦する気概、積極的な研究意欲を有する人
- 建築を取り巻く世界を理解し、専門知識を生かし、社会の発展に貢献する志を有する人
- 国際的に研究活動や創作活動を行うための基礎的な語学力を有している人

## 《土木・環境工学系》

土木・環境工学系では、次のような能力と適性を持つ方々を求めます。

- 理工系基礎学力を有し、論理的かつ多面的な発想ができる人
- 土木技術や社会基盤、都市、環境に関連する幅広い知識を有し、自ら学び研究する意欲を有する人
- 国際的に通用する研究開発を進めるために必要な語学力を有している人
- 土木・環境工学分野における高度な技術者・研究者として、国際社会に役立つ技術の発展に貢献する高い志を有する人

## 《融合理工学系》

融合理工学系では、以下のような能力と適性を持った方々を求めます。

- 理工系基礎学力ならびに人文社会科学の知識を有し、それらを活用した実践的な問題解決力を有している人
- 修得した専門知識に新たな知見を加えて自在に活用できる人
- 国際的なコミュニケーション力、協働力の十分な基礎ができている人
- 高い志を持ち、知のフロンティアを自ら開拓し、国際的に通用する科学・技術の専門家リーダーとして人類と社会の持続的発展に貢献する強い意志を有している人

## 《社会・人間科学系》

社会・人間科学系では、人文学・社会科学・理工学など知識・専門性の面でのバックグラウンドや、経歴・経験などの面でのバックグラウンドを問わず、次のような能力と適性をもつ多様な人材を求めます。

- 人文学・社会科学・理工学についての広い知識と人間・社会・科学技術に関わる分野における高い専門性
- 人間と社会と科学技術をつなぐためのコミュニケーション力、多様性の理解、人間性、ブリッジ力
- 自ら高度な価値判断基準を形成してビジョンを表明する「価値形成力」
- 必要な仕組みを創造的に設計し力強くプロセスを推進する「問題解決力」
- 価値形成力、問題解決力と国際的視野を持ち科学技術と人文学・社会科学の融合分野のフロンティアを開拓・牽引できるリーダーとしてグローバル社会で活躍することへの高いこころざし
- 諸学の密接な連携による専門学術研究力と自らの専門性の価値形成と問題解決への活用力の獲得への意欲

## 《イノベーション科学系》

イノベーション科学系では、入学者に次のような能力と適性をもつ人材を求めます。

- 特定分野の専門的知識を有し、事実に基づき自ら論理を組み立てる能力を有している
- 豊かで幅広い知識を有し、様々な視点で多面的にものごとを捉えることができる
- 自ら行動することで困難を打破し、新たな価値を創出した経験を有している
- 国際的に活動できる語学力を有している
- 向上心にあふれ、組織や社会を主導する意欲を有している

## **Admissions Policy of Department - Graduate -**

### **[School of Science]**

#### **Department of Mathematics**

##### **<Doctor>**

- Those with the academic abilities, practical problem solving skills and creativity necessary for pursuing mathematics research
- Those who have the language skills required for a successful global career

#### **Department of Physics**

##### **<Doctor>**

- Those with the academic abilities, practical problem-solving skills, and creativity necessary for pursuing physics research
- Those who have the language and discussion skills necessary for pursuing international research activities

#### **Department of Chemistry**

##### **<Doctor>**

- Those with a curiosity and inquisitiveness about the various phenomena related to the material world
- Those who have already acquired fundamental concepts and ways of thinking in chemistry, as well as the ability to apply them
- Those who can contemplate logically and concentrate on tackling problems
- Those who have the desire to work independently on new challenges in chemistry, and contribute to the advancement of science and technology, and society
- Those who have the language skills necessary for participating in an international arena

#### **Department of Earth and Planetary Sciences**

##### **<Doctor>**

- Those with a scientific curiosity about the various phenomena related to the Earth, planets, and space
- Those who already have basic academic abilities in mathematics, physics, chemistry, earth sciences, etc.
- Those who can individually conduct novel research that is based on scientific thinking using logic and quantitative evaluation
- Those who have basic language abilities necessary to play an active role in the international arena

## [School of Engineering]

### Department of Mechanical Engineering

#### <Doctor>

- Those who have high-level advanced knowledge of mechanical engineering as well as an understanding of the many complex engineering issues necessary to identify the various aspects of problems, and use this knowledge to find practical solutions to problems
- Those who can incorporate new ideas and findings to their specialized knowledge of mechanical engineering and put this to use
- Those who have the fundamental communication skills necessary to be globally successful
- Those who have a strong desire to take the lead to push back the frontiers of mechanical engineering
- Those who have the drive to exhibit leadership in the development of a global community while maintaining high ethical values

### Department of Systems and Control Engineering

#### <Doctor>

- Those with the high level of expertise in engineering necessary for a multifaceted understanding of problems, and who have practical problem-solving ability based on this, as well as a high level of expertise in systems and control engineering
- Those who can incorporate new ideas and findings into their specialized knowledge of systems and control engineering and put this to use
- Those who have the communication skills necessary to be globally successful
- Those who have the drive to lead and pioneer the frontier of systems and control engineering
- Those with high ethical values and motivation to lead the development of the global community

### Department of Electrical and Electronic Engineering

#### <Doctor>

- Those who have high-level advanced knowledge of electrical and electronic engineering as well as an understanding of the many complex engineering issues necessary to identify the various aspects of problems, and use this knowledge to find practical solutions to problems
- Those who can incorporate new ideas and findings to their specialized knowledge of electrical and electronic engineering and put this to use
- Those with the fundamental communication skills necessary to be globally successful
- Those with a strong desire to take the lead to push back the frontiers of electrical and electronic engineering
- Those with the drive to exhibit leadership in the development of a global community while maintaining high ethical values

### Department of Information and Communications Engineering

#### <Doctor>

- Those with a high level of expertise in information and communications engineering, broad knowledge of engineering required for a multifaceted understanding of problems, and practical problem-solving skills
- Those who can incorporate new ideas and findings to their specialized knowledge of information and communications engineering and put them to use
- Those with the fundamental communication skills necessary to be globally successful
- Those with the ambition to lead at the frontier of information and communications engineering
- Those with the drive to exercise leadership in the development of international society while maintaining high ethical standards

### Department of Industrial Engineering and Economics

#### <Doctor>

- Those with (1) a high level of expertise in industrial engineering and economics, (2) broad knowledge of engineering required for a multifaceted understanding of problems, and (3) practical problem-solving skills
- Those who can integrate and creatively utilize new additions to the industrial engineering and economics knowledge base
- Those with the communications skills required at the international level
- Those with the drive to lead at the frontier of industrial engineering and economics
- Those with high ethical values and motivation to lead the development of the global community

## **[School of Materials and Chemical Technology]**

### **Department of Materials Science and Engineering**

#### **<Doctor>**

- Those who have the desire to contribute widely through society using their advanced specialized knowledge of materials science and materials engineering as well as their problem solving skills
- Those who have the aspiration and drive to deepen their learning of materials science and materials engineering, open new frontiers, and systematize this new knowledge

### **Department of Chemical Science and Engineering**

#### **<Doctor>**

- Those who are eager to contribute to society in many ways through their expertise and problem-solving skills related to chemical science and engineering
- Those who have the strong desire and practical ability for setting new trends by deepening their study of chemical science and engineering, pioneering unexplored research areas, and systematizing this knowledge.

## **[School of Computing]**

### **Department of Mathematical and Computing Science**

#### **<Doctor>**

- Those who have a strong desire to explore the research subjects of computing, and who can independently grapple with problem solving
- Those who try to understand the mathematical structures hidden in various phenomena by modeling them
- Those who have the sufficient academic ability required for the theoretical and mathematical problem solving in computing

### **Department of Computer Science**

#### **<Doctor>**

- Those who take on the challenge to solve new research problems concerning computer systems with a broad perspective and logical reasoning skills
- Those who can devise and implement new models without being constrained by conventional knowledge to solve various problems

## **[School of Life Science and Technology]**

### **Department of Life Science and Technology**

#### **<Doctor>**

- Those who possess basic expertise in a wide variety of science and technology fields and advanced expertise in life science and technology necessary for pursuing related research
- Those who possess the advanced problem-defining and problem-solving skills necessary for pursuing life science and technology research
- Those who possess basic cultural and communication skills that are globally effective
- Those who revere life and have strong ethical values

## **[School of Environment and Society]**

### **Department of Architecture and Building Engineering**

#### **<Doctor>**

- Those with academic ability in the fundamentals of architecture as well as in specialized areas
- Those able to grasp concepts from various perspectives, think logically, innovate, and express themselves
- Those with a strong desire to do research and explore the unknown
- Those with aspirations to understand the world of architecture and contribute to the development of society
- Those with the language skills required to engage in international research and innovation

### **Department of Civil and Environmental Engineering**

#### **<Doctor>**

- Those who possess basic academic ability in science and engineering, and are able to think creatively and logically from multiple perspectives
- Those with broad knowledge related to civil engineering, social infrastructure, cities, and the environment, and the drive to learn and conduct research independently
- Those who possess the language skills necessary for internationally valued research and development
- Those who wish to contribute to the development of technology in international society as an advanced engineer and researcher in the civil and environmental engineering field

### **Department of Transdisciplinary Science and Engineering**

#### **<Doctor>**

- Those with basic academic ability in science and engineering, knowledge of humanities and social sciences, and the ability to use them in practical problem solving
- Those who can add new findings to acquired specialized knowledge and make use of them freely
- Those with sufficient basic skills in global communication and collaboration
- Those with aspirations to pioneer intellectual frontiers and contribute to the sustainable development of humanity and society with globally viable leadership and specialist of science and technology

### **Department of Social and Human Sciences**

#### **<Doctor>**

- Those who have a broad knowledge of the humanities, social sciences, and science and engineering, and advanced expertise in fields related to people, society, and science and technology
- Those who have the communication skills necessary for connecting people, society, and science and technology, and those who understand diversity, humanities, and the importance of being able to connect society with science and technology
- Those with value-creation skills that enable them to form advanced evaluation criteria independently and demonstrate their vision
- Those with problem-solving skills enabling them to creatively design the necessary structures and push forward with the implementation of those structures
- Those with the ambition to be successful in a global society as a leader with value-creation, problem-solving skills and international perspective, capable of pioneering and leading the frontier where science and technology merges with humanities and social sciences
- Those with the eagerness to acquire the ability for specialized academic research in close collaboration with related studies, and the willingness to put one's value-creation and problem-solving skills in to practice

### **Department of Innovation Science**

#### **<Doctor>**

- Those who have specialized knowledge of specific fields, and capable of establishing logic built on facts on their own
- Those who have rich and extensive knowledge and can understand matters from various viewpoints
- Those who have experience of overcoming difficulties on their own to create new values
- Those who have the necessary communication skills to be globally successful
- Those overflowing with ambition and motivated to lead organizations and society

## 東工大教育ポリシー

本学では、以下に記載している「教育目標」と「養成する人材像」を掲げるとともに、全学及び各系・コース・専門職学位課程で「卒業認定・学位授与の方針（ディグリー・ポリシー）」、「教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）」、「入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」を定め、教育ポリシーとして位置づけています。

教育ポリシー全文は次の web サイトに掲載中です。

[教育ポリシー] ≪ [東工大の方針] ≪ [東工大について] ≪ [本学 HP トップ]  
<http://www.titech.ac.jp/about/policies/education/index.html>



### 教育目標

知的好奇心に端を発した学術研究は新たな技術と産業を生み、不可能を次々と可能にし、現代社会を築いてきました。

現在も、真理の探究と知の継承及び発展に加えて、持続可能な社会に導く革新的科学技術の創出が求められ、世界最高水準の研究とともに教育に対する期待がますます高まっています。

それに応えるべく、本学では、

- ・ 確かな専門力
- ・ 豊かな教養力
- ・ 柔軟なコミュニケーション力
- ・ 以上の修得した知識や技能等を統合し活用できる多様な展開力

を身に付け、「挑戦し続けるフロンティア」として困難に立ち向かう気概と倫理観をもって、より良い社会を築くことができる人材を養成します。

そのために、世界最高水準の研究の中に学生を招き入れ、学生が自ら学び考える教育を実施します。

### 養成する人材像

確かな専門力、豊かな教養力、柔軟なコミュニケーション力、多様な展開力を身に付け、科学技術を基盤としてより良い社会を築くことができる、「挑戦し続けるフロンティア」を養成します。

#### ≪ 博士後期課程 ≫

##### 「より良い社会を構築できる科学技術のフロンティア」

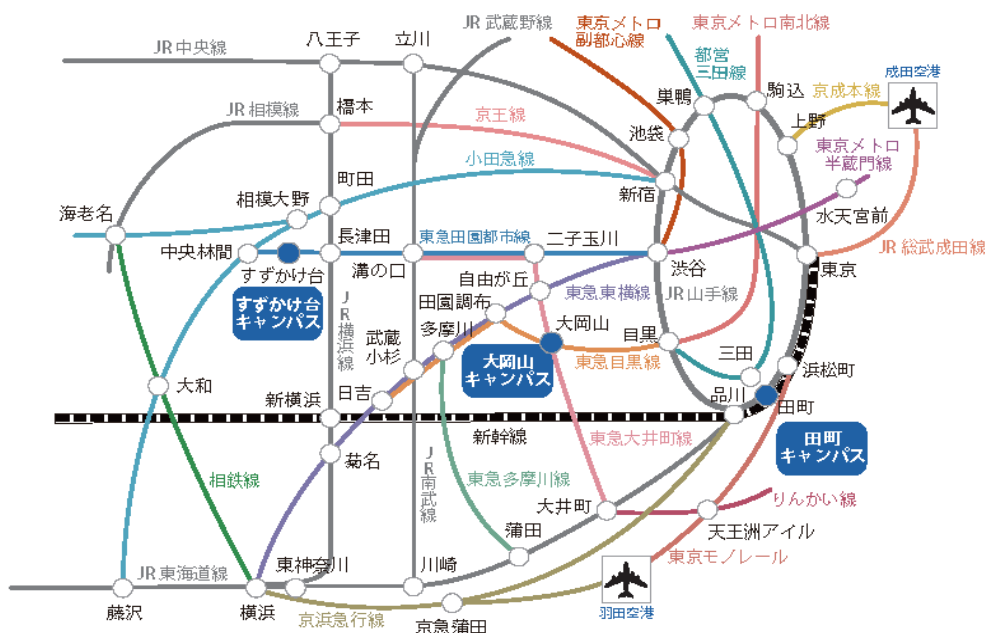
博士後期課程では、卓越した専門力、並びに、国際的な場で実践できる教養、そして、社会に対して論理的に説明でき、リーダーシップを発揮できる力を身に付け、限界を設けず挑戦し本質や普遍性を見抜いて、新たな知の発見、価値の創造及び発信ができる人材を養成します



# MAP

- 大岡山キャンパス
- すすかけ台キャンパス
- 田町キャンパス

東京急行大井町線・目黒線（大岡山駅下車徒歩 1 分）  
東京急行田園都市線（すすかけ台駅下車徒歩 5 分）  
JR 山手線・京浜東北線（田町駅下車徒歩 2 分）



平成 29 年 5 月

東京工業大学

[連絡先]

〒152-8550

東京都目黒区大岡山 2-12-1-W8-103

東京工業大学学務部入試課

電話 03-5734-3990

(平日9:00~17:15 [12:15~13:15を除く])

E-mail nyushi.daigakuin@jim.titech.ac.jp

ホームページ <http://www.titech.ac.jp/>

新着入試情報 [http://www.titech.ac.jp/graduate\\_school/news/index.html](http://www.titech.ac.jp/graduate_school/news/index.html)

May 2017

Tokyo Institute of Technology

Inquiries Office:

Admissions Division, Student Services Department

Tokyo Institute of Technology

2-12-1-W8-103 Ookayama, Meguro-ku, Tokyo 152-8550

Japan

Tel. 03-5734-3990

Hours 9:00 to 17:15 (except for 12:15 to 13:15).

E-mail nyushi.daigakuin@jim.titech.ac.jp

Website <http://www.titech.ac.jp/english>

Admission Updates [http://www.titech.ac.jp/english/graduate\\_school/news/index.html](http://www.titech.ac.jp/english/graduate_school/news/index.html)